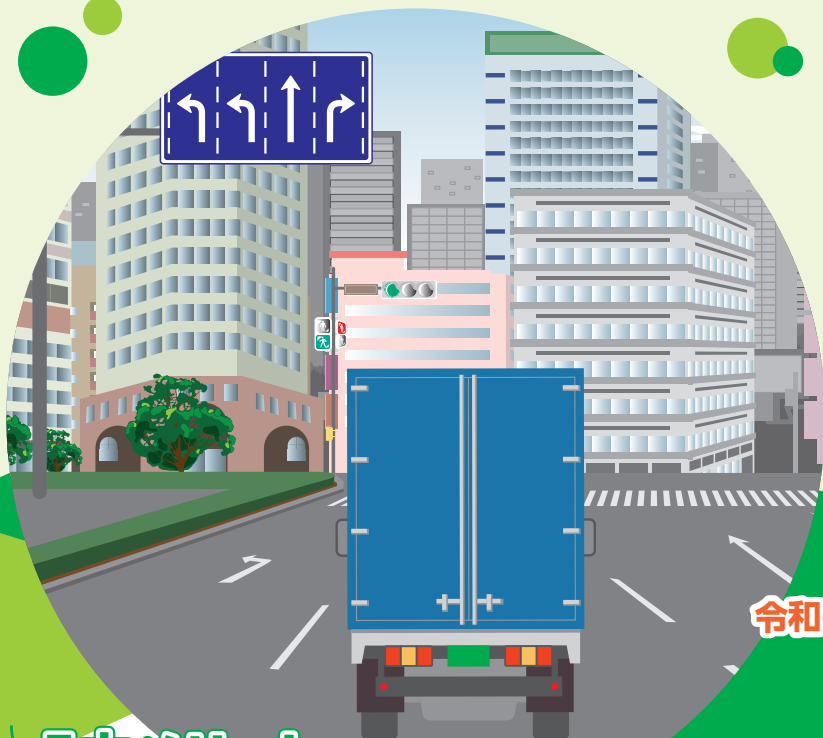


第25期 物流経営士課程

～物流新時代をリードする若手経営者、経営幹部のために～



令和6年11月13日～
令和7年7月18日

5大メリット

物流経営士認定

修了後の試験に合格することにより、(公社)全日本トラック協会から『**物流経営士**』として認定されます。

マネジメント能力

受講生同士のグループ討議等を通じて、視野の拡大とマネジメント能力・プレゼンテーション能力が向上します。

ヒューマン・ネットワーク

長期研修を通じ、受講生同士のヒューマン・ネットワークが構築できます。開校以来、輩出された**600名以上**の物流経営士との間においてもヒューマン・ネットワークが大きく広がります。

ビジネスチャンスをつかむ

いち早く有効な情報を見い出して、ビジネスチャンスをつかむ能力を高めます。

幅広い知識を習得

専門講師陣により、経営の基礎から物流の方向性まで幅広い知識が学べます。

一般社団法人 **東京都トラック協会**

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8 東京都トラック総合会館内
TEL. 03-3359-4137 FAX. 03-3359-6020



・東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅下車徒歩3分

受講生募集要領

- **受講資格**
 - ① (一社)東京都トラック協会会員事業者の役員又はその社員で、経営管理職の経験3年以上の方若しくはこれに準ずる方
 - ② 関東トラック協会会員事業者の役員又はその社員で、経営管理職の経験3年以上の方若しくはこれに準ずる方
 - ③ その他特に会長が認めた方

- **募集定員** 30名 (受講が決定した方には、受講決定通知書をお送りいたします。)

- **研修期間** 令和6年11月13日～令和7年7月18日。修了式は、9月10日。

- **授業時間** 総計106時間

- **場 所** 東京都トラック総合会館内 他

- **受講日、時間**
 - ① 一般講義 原則として水曜日の13時30分～17時45分
講師の都合により、他の曜日、時間帯になる場合もあります。
 - ② 宿泊研修
 - 第1回 令和6年11月(1泊2日) 今後の学習目標を明らかにするとともに、本講座のねらいや物流業の基礎を学びます。また、受講生同士の交流の場ともなります。
 - 第2回 令和7年5月(1泊2日) ケーススタディを中心とした演習とグループディスカッションにより修了論文である「自社計画」策定の足がかりを作ります。

- **修了資格** 一定割合以上の履修と修了論文「自社計画」の提出(採点と発表)により、修了証が授与されます。

- ◆ **物流経営士資格** 本講座を修了された方で、別に行う試験に合格された方には、(公社)全日本トラック協会から「物流経営士」資格が授与されます。

- **受講料**
 - ① 東ト協会会員事業者の役員及びその社員 35万円 (消費税込み)
 - ② 関ト協会会員事業者の役員及びその社員 35万円 (消費税込み)
 - ③ その他の方 40万円 (消費税込み)

受講料は、一括前納とします。受講決定通知後、指定口座にお振り込みください。
受講料は、途中で受講を辞められてもお返しいたしません。
※(公社)全日本トラック協会から物流経営士課程を修了し、試験に合格した方に、奨励金5万円が交付されます。また、厚生労働省の人材開発支援助成金も条件はありますが、活用できます(詳しくは、各労働局へお問い合わせください)。

- **受講申込** 別紙申込書に必要事項を記載のうえ、東京都トラック協会へファックスでお申込みください(関東各県トラック協会会員の場合は所属協会を経由)。
その他の方は、直接お申込みください。
申込期間：9月2日(月)～10月31日(木)
FAX：03-3359-6020

本講座のねらい



自社計画の発表

トラック運送事業は、国民生活や産業活動を支えるライフライン（生命線）として、重要な役割を担っています。一方、その経営実態は、競争の激化や燃料費の高騰、労働時間や環境問題への対応、深刻なドライバー不足などにより、厳しさを増してきています。さらには、産業・消費・流通等の構造変化、ITの高度化や物流体系の変革などにより、今、物流環境はダイナミックに変貌しようとしています。

本講座は、こうした大きな環境変化を踏まえ、トラック運送事業における人材の育成と経済競争に耐え得る近代的な経営体質の構築をめざし、物流新時代を乗り越えるための様々なスキルを身につけるとともに、「物流経営士」として資格認定を受けることをねらいとしています。

本講座の特色

- 中小事業者にとって役立つ実例を豊富に取り上げ、理解を助けます。
- 座学だけではなく、グループ討議と発表の機会を設け、問題発見と解決能力、折衝能力を身につけます。
- 宿泊研修などにより仲間づくりができ、交流の輪が広がります。
- 修了論文である自社の将来計画作りを通して、自社の抱える課題や進むべき方向性が明らかになり、会社経営に役立てることができます。
- 本講座だけのオリジナルテキストとして、プログラム化された「アクティブ・テキスト」を用います。
- 「物流経営士」資格の取得により、第24期までの先輩たちの仲間入りができ、同じ「物流経営士」としてヒューマン・ネットワークを通じ活躍の場が広がります。
- 全国の物流業界におけるリーダーとしての役割が期待されます。



グループ討議

カリキュラム検討会議委員

- 中田 信哉 神奈川大学名誉教授
- 大島 弘明 流通経済大学教授
- 芝田 稔子 (株)湯浅コンサルティング コンサルタント

第25期 物流経営士課

物流総論

我が国の産業構造の中で物流の占める位置と将来展望を学び、視野を広げます。

【到達目標】 自社や自分の進むべき方向性を見極める。

講座名	時間数	科目名	主な内容	講師
物流総論	1	開講記念講演	○激変する経営環境への戦略設定	大島弘明〔流通経済大学教授〕
	2	物流政策と法令	○我が国物流政策の最新情報と関連法令の基礎	(公社)全日本トラック協会役員
	4	物流の現状と将来	○ダイナミックに変貌する物流環境と将来展望	大島弘明〔流通経済大学教授〕
	4	物流リスクマネジメント	○事業継続計画 (BCP) の策定	大島弘明〔流通経済大学教授〕
	2	交通行政と物流	○激化する首都東京の交通状況と交通行政の方向性 ○道路交通法等関係法令のポイント	別部鎮雄〔交通問題研究所主宰〕
	4	物流DXの将来	○物流DXがもたらす将来の方向性	秋葉淳一〔㈱フレームワークス会長〕
合計時間数	17			

経営外部環境

トラック運送事業者として必要な物流に関するキーワードを学び、新分野のロジスティクスニーズに対し、いち早く有効な情報を見だし、ビジネスチャンスをつかむ能力を高めます。

【到達目標】 物流の市場動向と輸配送ニーズを把握し、将来の市場展開の道筋を立てる。

講座名	時間数	科目名	主な内容	講師
外部環境	2	物流業論	○荷主ニーズ変化への対応 ○コア・コンピタンス戦略 ○総合化、専門化等物流事業者の進むべき方向性	山田 健〔山田経営コンサルティング事務所代表〕
	4	ロジスティクス技法	○在庫管理 ○物流 ABC	内田明美子〔㈱湯浅コンサルティング コンサルタント〕
	4	市場戦略	○物流業におけるマーケティング、マーケット・ニーズの把握 ○商品戦略と商品開発 ○効果的な提案書の作成	菅田 勝 〔㈱ロジスティクス革新パートナーズ代表取締役〕
	2	労働問題	○ドライバー不足とその対応 ○長時間労働改善のための方策 ○採用、定着のための工夫	芝田稔子〔㈱湯浅コンサルティング コンサルタント〕
ネットワーク	2	情報ネットワーク	○IT 技術の動向と将来 ○トラック運送事業における IT 活用 ○IT 導入事例	森高弘純〔近代経営システム研究所代表〕
合計時間数	14			

経営内部環境

企業における人・物・金の効率的な運用手法を学び、マネジメント能力を高めます。

【到達目標】 営業・財務・労務などの企業管理体制や輸配送・保管・流通加工など物流システムの効率化をデザインする能力を身につける。

講座名	時間数	科目名	主な内容	講師
管理体制の確立	2	顧客管理	○トラック運送業にとって顧客とは「発荷主」だけではない。着荷主を含め物流サービスの展開に関係するすべてを顧客と考える。そして、顧客ごとに管理の方法は異なり、顧客間の関係も考えねばならない。	中田信哉〔神奈川大学名誉教授〕
	4	財務会計	○財務諸表の見方、作り方 ○決算書の分析、借り入れ限度額の判定基準 ○財務分析・コスト管理	林 忠史〔㈱マスエージェント代表取締役〕
	4	資金管理	○資金管理の役割、資金調達と運用、資金管理の分析手法 ○運転資金管理 ○キャッシュフロー計算書の分析	林 忠史〔㈱マスエージェント代表取締役〕
	4	原価計算	○原価の適正な把握 ○事業収益力の向上	森高弘純〔近代経営システム研究所代表〕

※都合により、講義を変更する場合があります。

管理体制の確立	4	労務管理	○トラック運送事業における労務管理の特徴、採用時の適性検査、就業規則、労働時間管理、賃金の決め方 ○人材開発体制、勤務評価制度の確立 ○職場環境、労働組合	小林弘和〔社会保険労務士〕
	4	労働関係法令	○労働基準法等労働関係法令	瀧澤 学〔社会保険労務士〕
	4	安全管理	○ハラスメント ○部下指導	中村香織〔キャリアコンサルタント〕
効率向上と安全対策	2	マテリアルと物流進化	○荷役・運搬の分析と改善方法、保管システムの種類 ○倉庫レイアウトの基本、自動化・機械化の手法	菊田一郎〔L-Tech Lab 代表〕
	2	物流新技術	○物流の最先端技術の将来展望と課題	菊田一郎〔L-Tech Lab 代表〕
合計時間数	30			

事例研究

同業者や顧客の先進的な事例を現場で学び、実行力を身につけます。

【到達目標】 自社の将来計画を具体的な数字で計画し、モデル化する。

講座名	時間数	科目名	主な内容	講師
事例研究	10	資料分析	○自社計画策定のための課題別グループ研究・討議	中田信哉〔神奈川大学名誉教授〕 大島弘明〔流通経済大学教授〕 中村香織〔キャリアコンサルタント〕
合計時間数	10			

自社将来計画策定

修了論文として、自社計画を策定します。

【到達目標】 パソコンを用い、シミュレーションモデルで作成した自社計画をパワーポイントで発表する。

講座名	時間数	科目名	主な内容	講師
自社計画策定	2	本講座の狙い	○自社計画策定の方法	中田信哉〔神奈川大学名誉教授〕
	(10)	計画策定	○自社計画をパソコンで作成（ホームスタディ）	
	8	発表・講評	○自社計画をパワーポイントで発表	大島弘明〔流通経済大学教授〕 芝田稔子〔㈱湯浅コンサルティング コンサルタント〕 中村香織〔キャリアコンサルタント〕
合計時間数	10			

課題別討議と発表

合計時間数 9時間

これからの経営者は、顧客に対し、提供サービスの内容や改善策、また、自社の将来構想等を客観的なデータに基づき説明できる能力が求められます。そこで、講義の理解をより確かなものにするとともに、討議や説明能力を身につけるため、授業の節目ごとに小グループ討議を行い、その結果を発表します。

特別講義

経営者としての常識と経営能力を育てるために、トピックなテーマを選んで講義を行います。

講座名	時間数	テーマ	講師
特別講義	16	経済、社会、物流、経営戦略、IT等の最新情報、実践事例などテーマを選び研修する。 8コマ	未定
合計時間数	16		

●●年間時間割表 ●●

No.	月日	時間	科目	備考
	11月13日(水)	14:00～14:50	開講式	
1	〃	15:00～16:00	開講記念講演	
2	11月20日(水)	13:30～17:45	市場戦略	
3	11月30日(土)	12:30～14:30	物流業論	第1回 宿泊研修
4	〃	14:45～16:45	物流政策と法令	〃
5	〃	18:00～21:00	グループ討議	〃
6	12月1日(日)	8:00～10:00	グループ討議	〃
7	〃	10:00～12:00	本講座の狙い・企業研究	〃
8	12月11日(水)	13:30～15:30	特別講義	
9	〃	15:45～17:45	マテリアルと物流進化	
10	12月18日(水)	13:30～17:45	安全管理	
11	1月15日(水)	13:30～15:30	特別講義	
12	〃	15:45～17:45	物流新技術	
13	1月22日(水)	13:30～17:45	物流DXの現状と将来	
14	1月29日(水)	13:30～17:45	原価計算	
15	2月5日(水)	13:30～17:45	ロジスティクス技法	
16	2月12日(水)	13:30～15:30	特別講義	
17	〃	15:45～17:45	特別講義	
18	2月19日(水)	13:30～15:30	労働問題	
19	〃	15:45～17:45	グループ討議	
20	2月26日(水)	13:30～15:30	特別講義	

No.	月日	時間	科目	備考
21	2月26日(水)	15:45～17:45	情報ネットワーク	
22	3月5日(水)	13:30～17:45	物流の現状と将来	
23	3月12日(水)	13:30～17:45	財務会計	
24	3月19日(水)	13:30～15:30	交通行政と物流	
25	〃	15:45～17:45	特別講義	
26	4月9日(水)	13:30～17:45	資金管理	
27	4月16日(水)	13:30～15:30	顧客管理	
28	〃	15:45～17:45	グループ討議	
29	4月23日(水)	13:30～17:45	労務関係	
30	5月17日(土)	13:00～17:30	自社計画の策定 (課題別研究)	第2回 宿泊研修
31	〃	19:00～21:00	(グループ討議)	〃
32	5月18日(日)	8:00～10:00	(グループ討議)	〃
33	〃	10:00～12:00	(グループ別発表)	〃
34	5月28日(水)	13:30～15:30	特別講義	
35	〃	15:45～17:45	特別講義	
36	6月18日(水)	13:30～17:45	労働関係法令	
37	6月25日(水)	13:30～17:45	物流リスクマネジメント	
38	7月2日(水)	13:30～15:30	資格認定試験	
39	7月18日(金)	9:00～18:00	自社計画の発表と講評	
40	9月10日(水)	16:00～16:40	修了式	



こんな感想をいただいています

本課程を修了し、物流経営士の資格を認定された方々から、講座の多方面にわたって、有意義だったとの感想をいただいています。

相談できる仲間が増えました！

物流経営士課程を受講する事で、ヒューマンネットワークを築くことができました。物流経営士の仲間として、同業の支援者として、相談できる仲間が増えたことに大変感謝しております。

楽しく取り組んでこられました！

最初は自分がこのような研修を受けて良いものか、不安や戸惑いがありました。でも、研修を受けていく中で今まで知らなかった事が沢山あることに驚きと興味を持ち、何より分かり易い講義、ご指導で楽しく取り組んでこられた事が非常に良かったです。

貴重な機会になりました！

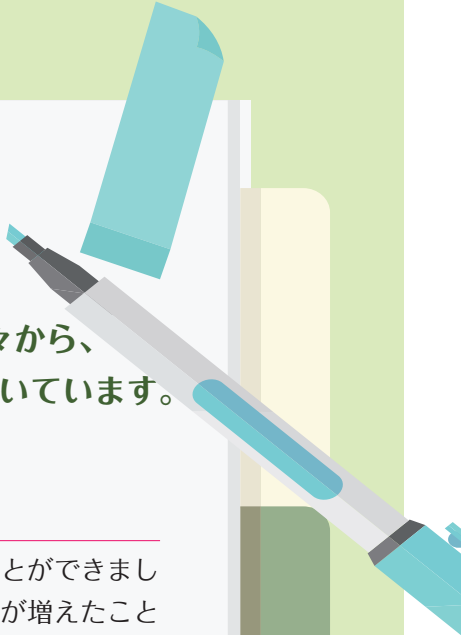
同じ業界における他の企業の方達と繋がりを作ることが出来たことは、とても貴重なことだと感じております。企業規模や職務内容、年齢など全く異なる方達と本音でディスカッションをすることができ良かったです。

専門の講師陣から学べます！

物流の基本から労務管理や財務、IT活用など多くの情報、知識を得ることができました。講座ごとに専門の講師陣から学べることは、この講座を受講する一番のメリットだと思います。

私自身が成長できました！

たくさん受講生と出会えることができ、様々な講座を受講した事によって、物流業界の現状や問題点、改善点を知ることができました。講座を受講する度に自分自身の知見が広がる実感が湧き、種々の業態の受講仲間と触れあうことによって私自身が成長できました。



受講申込書

一般社団法人 東京都トラック協会 御中

令和 年 月 日

物流経営士課程受講申込書	
支 部 名	
会 社 名	フリガナ
会 社 所 在 地	〒
	TEL FAX
氏 名	フリガナ
	印
	昭和・平成 年 月 日生 (歳)
会社での役職	
実 際 の 勤 務 先	営業所名
	〒
	TEL FAX
	E-MAIL
自 宅 住 所	〒
	TEL FAX